

宮城県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました(今シーズン7例目)!

- ウイルスに感染した渡り鳥が国内に広く飛来しています。
- **消石灰散布・入場時の消毒等、予防対策を徹底してください。**

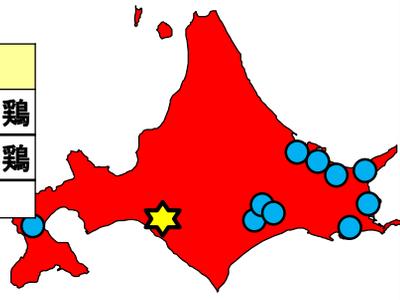
高病原性鳥インフルエンザ発生状況 (令和6年シーズン)

★ 発生農場(6道県7事例)

都道府県	発生戸数	飼養羽数	
北海道	1戸	約 2.0万羽	肉用鶏
千葉県	1戸	約 3.7万羽	採卵鶏
新潟県	2戸	約 33.7万羽	採卵鶏
島根県	1戸	約 40.2万羽	採卵鶏
香川県	1戸	約 4.2万羽	採卵鶏
宮城県	1戸	約 12.4万羽	肉用鶏
計	7戸	約 96.2万羽	

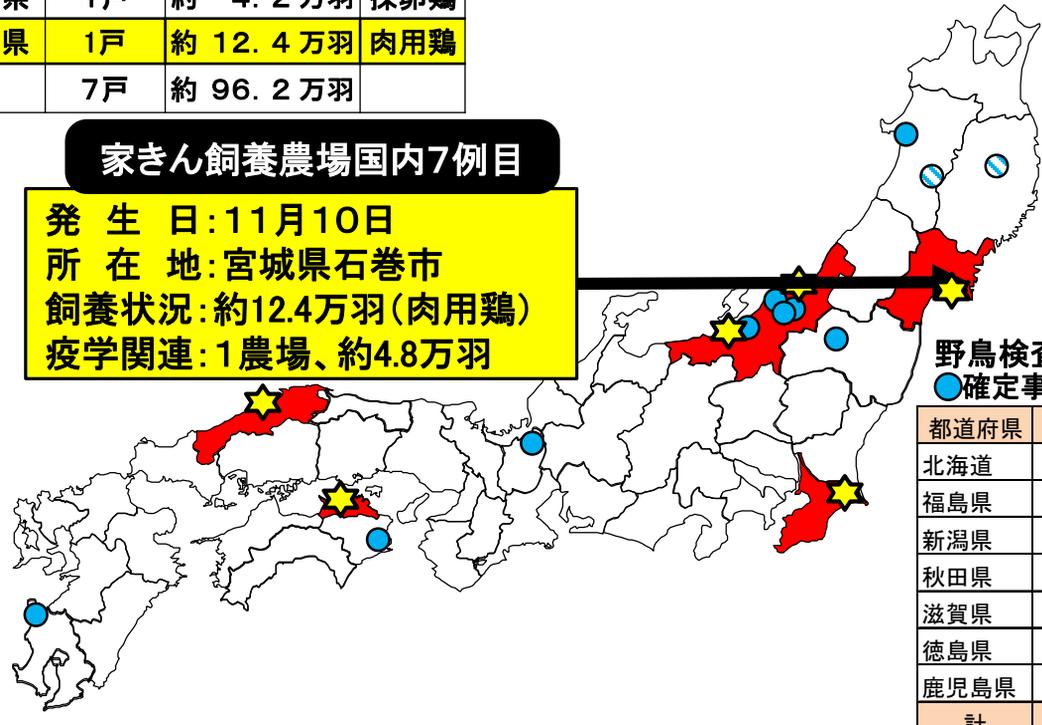
関連農場(2県2事例)

都道府県	戸数	飼養羽数	
香川県	1戸	約2.8万羽	採卵鶏
宮城県	1戸	約4.8万羽	肉用鶏
計	2戸	約7.6万羽	



家きん飼養農場国内7例目

発 生 日:11月10日
 所 在 地:宮城県石巻市
 飼養状況:約12.4万羽(肉用鶏)
 疫学関連:1農場、約4.8万羽



野鳥検査状況

●確定事例 ○疑い事例

都道府県	確定事例	備考
北海道	11	野鳥
福島県	1	野鳥
新潟県	4	野鳥
秋田県	1	野鳥
滋賀県	1	野鳥
徳島県	1	野鳥
鹿児島県	1	生息環境水
計	20	

- ① 衛生管理区域に立ち入る人・車両等の消毒、区域専用の衣服及び靴の設置
- ② 家きん舎に立ち入る人等の消毒、家きん舎ごとの専用の靴の設置
- ③ 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置・点検及び修繕
- ④ 家きん舎周囲、飲水の消毒

予防対策

死亡羽数が増える等の異状が見られたら、すぐに下記まで連絡して下さい。